

誰からも何らの強制または義務を負う事なくコツコツぼちぼちムリせずに、できる事をできる時にできるだけ。さと川をいつも安全で美しく親しめる川にして次世代に引き継ぐこと、これを通じ瀬戸内海の環境保全に寄与する小さくともキラリと光る成功例になろう。

活動の足あと‘10/09 月～10 月

第 186 回〔`10. 9. 5 (日)AM 8:00～11:45] 香呂南小横の河川敷花壇と周辺、そして兵庫製紙・昭和18年5月8日設立を対岸に望む市川と須加院川が合流する一帯の草刈とゴミ拾い。須加院川尻はゴミも多いし、わけでも残暑が厳しかったあ〜。



****** 回〔`10. 9. 20 (月)PM 12:30～13:30]** FM-GENKIの“飛び出せまちの元気人”。昨年に続き再度、出番を要請された。前回は声だけなのにあがったが、今回は冷静にアナとの受け応え出来て川の会をPRできたと思っている。



****** 回〔`10. 9. 25 (土)AM 9:30～12:00]** 夢前川で生き物調べ、人間死ぬまで勉強ですね。(写真は県民局提供)



第 187 回〔`10. 10. 3 (日)AM 8:00～11:30] 急に秋めき涼しさを感じさせる日和と久し振りに多数の参加者に恵まれた。草の刈取活動のピッチも上がり奥須加院の毘沙門付近まで進んだ一方、南小よこの河川敷花壇一帯も、次回予定の県から頂戴する花の苗を欠株箇所へ補植する準備も兼ねた作業が完了する急ピッチな進行ぶりだった。ほんとうにお疲れ様でした。



第 188 回〔`10. 10. 24 (日)AM 8:00～11:45] 河川敷の花壇、県から頂いた土や花を投入し植付け完了。トラック二台の助成資材を、人ひとりがやっという通路を一輪車や手で何度も往復し搬入。悩みの種は老いた体に厳しい花壇への往復と日照り続きが弱点の河川敷花壇。不断の水遣りを望むも、出来る時出来るだけが最良の策に何故か心が痛む。



****** 回〔`10. 10. 26 (火) PM 13:30～15:00]** 南小の3年生へ出前授業、三名が訪問。いつまでも須加院川を忘れないで環境意識の高い大人に育って欲しいと祈りながら、『昔の須加院川の姿や川で泳いだこと、みんな貧しさに耐え頑張り農作業や家事を手伝ったこと、ホタルが軒先まで来て舞ったこと』等、いっぱい話して聴かせました。判ったかどうかは？……